

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときには、あらかじめ公告をする一定の日
配当受領株主確定日	3月31日 中間配当の支払を行うときは9月30日
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・配当金計算書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

weds CO.,LTD.

株式会社ウェッズ
〒143-0016 東京都大田区大森北1-6-8
TEL 03-5753-8201
URL <https://www.weds.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

60th 第60期 報告書
2025年3月期 2024年4月1日 ● 2025年3月31日

weds CO.,LTD.

証券コード：7551

〇 トップメッセージ

株主の皆様へ

平素は当社の事業運営に格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて第60期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の改善などに支えられ、緩やかに回復したものの、根強い物価高が個人消費の重荷となりました。また、自動車生産については、一部に回復が見られた一方で、不安定さも残っています。今後の経営環境に関しては、米国の保護主義的な通商政策やウクライナ情勢の長期化といった地政学リスクも懸念され、国内景気や為替動向などについても、引き続き注視が必要です。

当連結会計年度は、携帯電話代理店事業の譲渡撤退に伴うマイナス影響があったものの、主力の自動車関連卸売事業、物流事業等で売上が増加したことにより、売上高は、35,138百万円(前期比1.0%増)と増収になりました。営業利益は、2,246百万円(前期比13.3%増)と増益になったものの、為替影響などもあり、経常利益は2,304百万円(前期比3.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,430百万円(前期比5.0%減)と、それぞれ減益になりました。

株主の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月



代表取締役社長

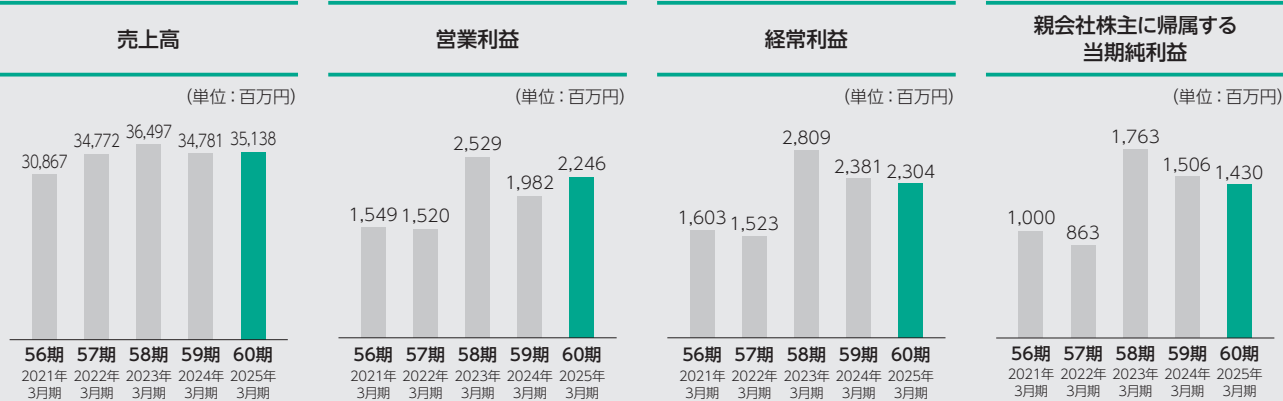
石田 純一

経営理念

「ウェッズの永遠のテーマ、それはCHALLENGEです。
私達は人と車の未来に向けて、
常に新しく価値ある商品を創造し社会に貢献します。」

経営指針

「私達は、お客様最優先の営業方針と
会社・株主・社員三位一体の取り組みにより、
会社の繁栄と安定を追求して、
株主利益の向上と社員のライフプラン充実に努めます。」



〇 事業別業績

自動車関連卸売事業 一般市販市場へのホイールを中心とした自動車関連商品の製造及び販売

売上高 25,765百万円 前期比 3.3%増

セグメント利益 1,524百万円 前期比 10.6%増

売上高は、25,765百万円となり前期比826百万円(3.3%)の増収となりました。これは、主力のホイール総販売数量は減少したものの、付加価値の高い中～高価格帯のアルミホイールの販売を促進したこと及び自動車用品等の売上増によるものです。セグメント利益につきましても、売上増に加え円安の進展等による仕入価格の上昇を販売価格に一部反映させたこともあり、1,524百万円となり前期比146百万円(10.6%)の増益となりました。

物流事業 商品保管・荷役等の物流サービス

売上高 7,704百万円 前期比 1.4%増

セグメント利益 545百万円 前期比 14.8%増

売上高は、下半期以降は自動車生産の回復が進み、荷動きが堅調に推移したことより7,704百万円となり前期比104百万円(1.4%)の増収となりました。セグメント利益は、545百万円となり前期比70百万円(14.8%)の増益となりました。

自動車関連小売事業 一般消費者へのホイールを中心とした自動車関連商品の販売

売上高 2,482百万円 前期比 1.7%減

セグメント利益 59百万円 前期比 32.0%減

売上高は、ジェームス浜松志都呂店を5月初旬で閉店とし3店体制に集約しましたことにより、2,482百万円となり前期比42百万円(△1.7%)の減収となりました。セグメント利益は59百万円となり前期比28百万円(△32.0%)の減益となりました。

福祉事業 高齢者向けの複合福祉サービス

売上高 507百万円 前期比 4.7%増

セグメント利益 38百万円 前期比 8.8%増

売上高は、入居者数は運営効率化のために壱番館へ入居者の集約を行ったことにより減少したものの、介護サービスや看護サービスの収入増により、507百万円と前期比22百万円(4.7%)の増収となりました。セグメント利益は38百万円となり前期比3百万円(8.8%)の増益となりました。

その他事業 携帯電話代理店事業、賃貸事業

売上高 124百万円 前期比 81.6%減

セグメント利益 79百万円 前期比 731.7%増

売上は、携帯電話代理店事業の外部企業への譲渡撤退による減収が大きく、賃貸事業は増収となったものの、124百万円となり前期比549百万円(△81.6%)の減収となりました。セグメント利益は、不採算の携帯電話代理店事業からの譲渡撤退により79百万円となり前期比70百万円(731.7%)の増益となりました。

※ 売上高構成比は、調整額(セグメント間取引消去)を除く売上高で算出しております。

連結財務諸表

連結貸借対照表（単位：百万円）

科 目	当期	前期
(資産の部)		
流動資産	16,906	16,124
現金及び預金	8,870	7,582
受取手形及び売掛金	3,629	3,962
たな卸資産	3,908	4,160
その他	498	420
貸倒引当金	△0	△1
固定資産	8,964	8,836
有形固定資産	6,797	6,833
建物及び構築物	3,012	3,101
土地	3,332	3,357
その他	452	374
無形固定資産	204	193
投資その他の資産	1,963	1,808
投資有価証券	635	546
繰延税金資産	596	560
その他	793	764
貸倒引当金	△61	△62
資産合計	25,871	24,960

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

科 目	当期	前期
(負債の部)		
流動負債	4,759	4,799
支払手形及び買掛金	2,631	2,597
短期借入金	133	277
未払法人税等	614	597
賞与引当金	257	244
役員賞与引当金	69	61
その他	1,053	1,020
固定負債	2,293	2,427
長期借入金	1,188	1,321
退職給付に係る負債	239	235
役員退職慰労引当金	112	142
資産除去債務	219	217
その他	533	511
負債合計	7,053	7,226
(純資産の部)		
株主資本	16,790	15,825
資本金	852	852
資本剰余金	845	845
利益剰余金	15,140	14,174
自己株式	△47	△47
その他の包括利益累計額	319	329
その他有価証券評価差額金	290	251
繰延ヘッジ損益	△13	41
為替換算調整勘定	42	36
非支配株主持分	1,707	1,579
純資産合計	18,817	17,733
負債・純資産合計	25,871	24,960

連結損益計算書（単位：百万円）

科 目	当期	前期
売上高	35,138	34,781
売上原価	27,608	27,552
売上総利益	7,529	7,229
販売費及び一般管理費	5,282	5,246
営業利益	2,246	1,982
営業外収益	80	419
営業外費用	22	20
経常利益	2,304	2,381
特別利益	45	29
税金等調整前当期純利益	2,350	2,411
法人税、住民税及び事業税	776	802
法人税等調整額	△29	△43
当期純利益	1,602	1,652
非支配株主に帰属する当期純利益	172	146
親会社株主に帰属する当期純利益	1,430	1,506

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首 残高	852	845	14,174	△47	15,825	251	41	36	329	1,579	17,733
当期変動額											
剰余金の配当			△465		△465						△465
親会社株主に帰属する当期純利益			1,430		1,430						1,430
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						39	△55	5	△10	128	118
当期変動額合計			965		965	39	△55	5	△10	128	1,084
当期末 残高	852	845	15,140	△47	16,790	290	△13	42	319	1,707	18,817

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（単位：百万円）

科 目	当期	前期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,427	1,838
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△509	△119
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△833	△729
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4	3
V 現金及び現金同等物の増減額	1,088	992
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,462	6,469
VII 現金及び現金同等物の期末残高	8,550	7,462

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

Formula Gymkhanaへ出展：未来への投資

持続的な成長に向けた人材育成とブランド価値向上への投資として、当社は本年より学生モータースポーツ「Formula Gymkhana」に初めて出展企業として参加し、22台分のスポーツホイール(SA-99R)を提供いたしました。本競技は学生が技術と知恵を競い企業と繋がることで自動車業界の活性化や人材育成を促すことを目的として運営されております。

学生が自らの技術と知恵を結集し真剣に挑む姿は、将来の自動車産業を担うエネルギーに満ち溢れており、当社も彼らの情熱や斬新な視点に触れることで、大きな刺激を受けました。また、現地では多くの学生と直接交流する貴重な機会にも恵まれました。

この経験を活かし、今後もモータースポーツ支援を戦略的な取り組みの一つとして継続し、業界の未来を担う若き才能との連携を深めてまいります。これにより、当社の企業価値向上に不可欠なブランド認知の一層の拡大と、当社の発展拡大を牽引する優秀な人材の戦略的獲得・育成を通じ、将来の持続的成長基盤を強化してまいります。



大勢の学生が本競技に参加



今回提供したWedsSport SA-99R



学生は貸与される同一車両（トヨタGR86）で競技に参加



表彰式の模様

会社概要

商号	株式会社ウェッズ WEDS CO.,LTD.
本社	東京都大田区大森北1-6-8
設立	1965年10月12日
資本金	8億5,275万円
従業員数	152名
業務内容	自動車用アルミホイール・スチールホイールを中心とした自動車部品・用品の企画開発・販売

役員（2025年6月25日総会後新役員）

取締役社長 （代表取締役）	石田純一
取締役	牛尾理
取締役	中野賢次
取締役	石津克也
取締役	畔柳徳久
取締役	今町方規
取締役	野崎修
常勤監査役	長谷川勝也
監査役	平松幹人
監査役	郡司昌恭

- ※ 取締役牛尾理氏及び野崎修氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
- ※ 監査役平松幹人氏及び郡司昌恭氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
- ※ 取締役野崎修氏及び監査役郡司昌恭氏は、東京証券取引所が定める独立役員として届出をしています。

株式情報

発行可能株式総数	53,340,000株
発行済株式の総数	16,118,166株
単元株式数	100株
株主数	5,526名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
中央精機株式会社	6,167,600	38.46
碧海信用金庫	520,000	3.24
石原勝成	480,000	2.99
株式会社三菱UFJ銀行	323,900	2.02
株式会社三井住友銀行	291,200	1.82
六和機械股份有限公司	256,000	1.60
伊澤秀	145,200	0.91
平倉昭雄	126,500	0.79
萩原雄二	113,400	0.71
加藤博久	100,000	0.62
株式会社ホットマン	100,000	0.62

株価推移

